

物語から伝わること

あの日のことは鮮明に覚えているのに、その記憶に歳月が降り積もり、気づけば十四年。あの時こうだったんだ、と伝える言葉が少しずつ物語のようになってきたことを感じます。

絵本『花さき山』『半日村』などで有名な「斎藤隆介作・滝平二郎作画」の絵本のなかに『八郎』『三コ』というお話があります。どちらも舞台は秋田県。『八郎』では八郎という名の大男が村を津波から守るために、『三コ』では三コという名の大男が山火事からまた別の村を守るために命を掛けるといってお話です。幼い頃、この絵本を読んだ時には、(何とも切ない話だなあ。)と思っていたのですが、先日の大船渡での山火事を知ってから、『八郎』も『三コ』も、実際に自然災害にあった先人たちが口伝として残したものではないかなあと思うようになりました。人は大きな自然の前にはとても弱く無力です。普段はこんなに自分勝手に便利な生活を送っているにも関わらず、山にいったん火が付けば、雨が降るのを祈ることしかできません。私たちは自分のこの小さな命を抱えて、大きな自然の摂理の中で足をしっかり踏みしめながら生きることしかできないのだと教えられている気がします。

仏教も二千年前のお釈迦様の教えが物語となって伝わってきたものです。そのお話しの中にある真実に耳を傾け、目を凝らしていききたいと思います。

東日本大震災から十四年

3月は災害について考える月に

徳 泉 寺 報

No. 8 9

発行

令和7年3月

発行元 徳 泉 寺

仙台市宮城野区

榴岡 3-10-3

(022)297-4248

[tokusenji.send](http://tokusenji.sendai@gmail.com)

ai@gmail.com



ホームページ

[tokusenji-](http://tokusenji-sendai.com)

sendai.com



Instagram

[tokusenji.sendai](https://www.instagram.com/tokusenji.sendai)



同朋会と「勿忘の鐘」にて東日本大震災の追悼法要を行いました。



『三コ』

福音館書店

春の法要のご案内

日 4月20日(第三日曜日)

時 13:00~14:30

内容 勤行 法話 墓地参拝 茶話

持ち物 念珠、勤行本(お持ちでない方には貸し出します)

共同墓地・ペット墓地の合同法要として始まった春の法要を勤修します。

有縁の方はもとより、どなたでもご参加できます。共同墓地やペット墓地に興味のある方もぜひお運びください。法要終了後の茶話会は参加自由ですので、周りの方との交流をお楽しみください。